

作成者：上妻

休校中のトレーニングメニュー（案）

きちんと履き出さないまま休校になってしまえば大変申し訳ございません。何をすればよいの困られている方もいらっしゃると思います。またコロナの影響で大変な状況の方もいらっしゃると思います。しかし、ここで自主的にしっかりトレーニングを行い基礎レベルを落とさない、基礎レベルを上げるのが今は必要です。（ただしわからないまま行なうのはダメです）やれることは沢山あります。出来ないことを探すのではなく出来ることを探しましょう。やらなければそこからはなにも生まれません。今この状況でこそ自らを高めることが出来る人になってもらいたいのです。そこで休校中のメニュー案を作成してみましたので参考程度にご覧になって下さい。

Table with columns: 曜日 (Day), 準備運動 (準備運動), ランニング (ランニング), プランク (プランク), スピード持久力 (スピード持久力), 柔軟性 (柔軟性), 筋力 (筋力), 筋力測定 (筋力測定), 筋力測定 (筋力測定), パワー (パワー), テクニカル/感覚維持 (テクニカル/感覚維持).

注意

- ・ダイナミックストレッチについては急ぎに運動を始めると負荷が急速に高まり怪我などの原因や運動機能の低下を招く。筋温を十分に高めて次の種目へ進む。
・ランニングは人と人の間隔が2m以上空くようにしよう。（自転車でも良い）
・タバタトレニングについては全力で出来れば効果は高い。が全力を出せなければ効果は低い。
・ストレッチは20〜30秒は伸ばそう。勢いはつけずに維持すること。
・腰筋、背筋、腕立て、プランクなどの細かい内容は配信動画からチェックして下さい。
・基本的に動画を理解しないときあまり効果は出づらいです。また出来るだけ正しい形でやることが、故障の原因になります。
・人によってレベルも違うので強度、回数、休憩に関しては調整して行ってください。

上妻先生から皆へ

初めから何でも出来る人はほとんどいないです。例えば懸垂だと5回で限界なら補助をして貰って10回まででできるようなにする。プランクに関しても1分がキツければ50秒です。でもできるようなにするなど、難易度を少し下げてそれが出来るように徐々に強度を上げていくなど、成長には工夫も必要です。自主的に今何が出来るか考えること。やらなければならないことも、全部やるもよし、少しやるもよし、全部やるもよし、もしくは全部やっって尚且つプラスで他にも行なうもよし。ここが水泳人生の分岐点だと思います。マイナスからプラスからスタートか。